

保全工事共通仕様書「重点監督項目」の追加項目

建築	
重 点 監 督 項 目	監 督 内 容
【一般共通事項】	
2 安全対策の確認	<p>下線部分を追記する。</p> <p>○ 労働安全衛生法そのた関係法令等に従い、災害及び事故の防止に努めていることを確認する。</p> <p>○ 「手摺り先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置を確認する。<u>(足場設置の際も、給排気筒、給排気口及び給湯器本体等ガス燃焼機器類が、養生及び足場部材で塞がれていないか確認する。)</u></p> <p>○ 給排気筒、給排気口及び給湯器本体等ガス燃焼機器類の養生に関する養生指導会の資料を確認する。</p> <p>○ 養生指導会を受講した証明である「腕章等」を作業員が着用していることを確認する。</p> <p>○ 給排気筒、給排気口及び給湯器本体等ガス燃焼機器類が養生で塞がれていないか確認する。</p> <p>○ 危険物貯蔵所、材料置場、建作業員施設、仮設材仮置き場の位置、規模、構造等を確認する。</p>
中層E V設置工事、耐震改修工事	
仮設工事	
敷地状況、境界石の位置 隣地との高低差 建築物等位置・高さ ベンチマークの設置状態、位置 安全通路・足場設置 山留計画	<p>境界杭の確認（必要に応じ、関係者の立合いを受け境界確認書の作成）</p> <p>隣地との高低差を確認（主要出入口部の取り合い確認）</p> <p>境界と建築物（既存建物を含む）等位置・高さの確認</p> <p>ベンチマーク、仮ベンチマークの維持管理を確認（移動、沈下防止対策）</p> <p>安全通路計画の確認</p> <p>足場設置計画の確認</p> <p>山留計画の確認</p>
コンクリートの撤去、補修及び目荒し工事	
コンクリートの撤去 コンクリートの補修及び目荒し工事	<p>使用機材の確認</p> <p>撤去範囲の確認</p> <p>既存鉄筋の状況確認</p> <p>既存躯体（改修部分）の寸法確認</p> <p>既存躯体の不良箇所及びその補修状況を確認</p> <p>目荒し範囲及び目荒し程度の施工状況を確認</p>
土工事	
支持地盤（直接基礎の場合） 試験杭 既製コンクリート杭及び鋼杭（材料） 場所打ちコンクリート杭地業（材料） 杭の載荷試験 地盤の載荷試験 杭の位置（施工後の偏芯量）	<p>床付け面の確認（かく乱又は盛土されていない地盤であること）</p> <p>支持地盤の確認（地耐力試験報告書）</p> <p>地盤条件・施工上の留意事項の確認</p> <p>工事施工者の施工体制（元請と下請の役割分担）の確認</p> <p>杭の支持層への到達等に係る技術的判断、施工記録の確認方法、施工記録が確認できない場合の代替手法等の確認</p> <p>杭長、位置、支持地盤の土質、支持地盤への根入れ深さ及び施工状況の確認</p> <p>施工結果報告書の確認</p> <p>製造所名、規格、品質、種類、径、長さ、先端補強、標尺表示、外観（割れ・傷）の確認</p> <p>杭の位置（施工前の杭心・施工後の偏心量と杭頭の高さ）</p> <p>鉄筋（規格・種類・径・品質証明）</p> <p>コンクリートの規格確認（受入確認）</p> <p>載荷時間、沈下量、最大荷重、許容支持力の確認</p> <p>載荷時間、沈下量、最大荷重、許容支持力の確認</p> <p>杭芯の位置測定、位置ずれに伴う補強要領等の確認（位置測定図、補強要領書等）</p>

鉄筋工事	
鉄筋、スパーサー、溶接金物、貫通孔補強鉄筋（材料） 圧接継手（試験） 配筋	鉄筋の規格、種類、径の確認 品質証明の確認（規格証明書、タグプレート、ロールマーク） 外観の確認（ふくらみの形状・寸法・圧接面のずれ・圧接部の折れ曲り・鉄筋中心軸の偏心量・たれ・焼き割れ） 配筋状況の確認（施工範囲全体を見回わって出来形及び出来栄を確認） 加工寸法等の確認（種類、径、長さ、折り曲げ等） あばら筋の加工形状の確認（接合する部材の寸法を考慮） 組立の確認（結束、鉄筋位置、本数、最小かぶり厚さ、鉄筋主筋相互のあき、帯筋間隔等） あばら筋間隔、鉄筋の水平度と垂直度の確認 継手の確認（位置、長さ、方法） 定着の確認（位置、長さ、方法、余長、フック） 貫通孔補強、開口補強、打ち継ぎ部の補強、打ち増し部の補強確認 スパーサーの確認（形状、位置、間隔） 差し筋の位置と長さ
あと施工アンカー工事	
あと施工アンカー工事	鉄筋の規格、種類、径の確認 品質証明の確認（規格証明書、タグプレート、ロールマーク） 接着剤等の認証証明の確認と使用量の確認 施工資格者の確認 鉄筋探査等の調査結果の確認 ゲージ及びピッチを計測確認 穿孔深さ、穴の清掃状況及び固着状況を確認 テストハンマーによる打音検査で固着状況を確認 引張試験機による引張強度の確認
コンクリート・型枠工事	
コンクリートの受入れ、供試体採取 コンクリートの打込み コンクリートの仕上がり 型枠（施工）	指定コンクリートであることの確認（種類、運搬時間、スランプ、フロー、空気量、塩化物量、コンクリート温度） 圧縮強度用供試体の採取確認（テストピースの採取） 打継ぎ面の処理確認（仕切り型枠、止水処理、清掃、レイタンスの除去） 不良箇所（ひび割れ・たわみ・じゃんか・空洞・コールドジョイント）の有無確認 不良箇所（ひび割れ・たわみ・じゃんか・空洞・コールドジョイント）の補修確認 主要墨、部材断面、建入れの確認
無収縮モルタル及びグラウト工事	
無収縮モルタル及びグラウト工事	無収縮モルタル及びグラウトの圧縮強度の確認 スリーブ接合のグラウト充填確認 無収縮グラウトのコンシステンシーの確認
鉄骨工事	
鋼材 工場製作 現場受入れ 溶接部の試験	鋼材の確認（規格、材質、種類、断面寸法、品質証明） 溶接状態の確認 溶接検査の確認 寸法の確認 製品の接合部確認（溶接） 溶接部の外観確認（アンダーカット、ピット、オーバーラップ、割れ、クレーター、溶接ビード面形状、スラグ除去不良、すみ肉の脚長不足、突合せの余盛不足、突合せ溶接部食違い、ダイヤフラムとフランジのずれ、ブローホール、溶け込み不足、割れ、スラグ巻き込み） 溶接部の内部確認（超音波探傷試験） （ブローホール・溶け込み不足・割れ・スラグ巻き込み） 不合格となった溶接部の補修

ボルト接合	高力ボルト接合部の確認（摩擦面の状態、ピンテールの破断、とも回りの有無、ナット回転量、ボルト余長、座金有無、戻り止めの方法）
鉄骨建方	普通ボルト接合部の確認（ボルト余長、座金有無、戻り止めの方法） アンカーボルトの確認（位置、定着長さ、固定、養生、柱底均しモルタルの厚さ） 建方精度の確認（柱の倒れ、スパン長さ、梁の湾曲、接合部精度）
PC 工法による工事	
PC 工法（施工）	取付け金物の溶接後の外観、超音波探傷試験の確認 スリーブ接合のグラウト充填確認
耐震スリット設置工事	
耐震スリット設置工事	既存構造体（梁・柱等の位置）及びスリット新設位置を確認 既存壁の切断、耐火材の確認、シーリング及び仕上がり状態を確認

電 気			
重 点 監 督 項 目	監督内容		
	時 期	対 象	方 法
「LED 照明器具トレーサビリティ情報管理に関すること」			
(1) 情報管理者通知	受注者から発注者への通知時	通知書	選定業者の選定要件確認及び通知書類内容確認
(2) 情報管理者の決定通知	発注者から受注者への通知時	決定通知書	決定情報管理者の確認
(3) 製品情報・設置情報の入力データ	入力データの提供都度	入力データ登録書（照明器具の種別毎に全数量の5%以上）	入力データ登録書の内容が現地と合っているか確認
(4) シールの貼り付け状況	施工完了時	照明器具の種別毎に全数量の5%以上	照明器具への個別 IDシールの貼り付け状況の確認

以 上